

情報公開文書

研究課題名	β2-ミクログロブリンに着目した透析効率の検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>臨床工学技術課</u> 氏名 <u>藤本 航喜</u>
研究期間	(西暦) 研究許可日 ~ 2023年6月30日
研究の概要	<p>(本研究の意義・目的)</p> <p>β2-ミクログロブリンは透析アミロイドーシスの原因物質とされています。また日本透析医学会統計調査委員会の調査で生命予後との関連も報告されており、今回β2-ミクログロブリン濃度に着目した透析条件の管理が有用であるかどうか調べます。</p> <p>(研究方法)</p> <p>透析前後採血のデータを使用してβ2-ミクログロブリン濃度を分析します。炎症反応を伴うイベントの発生事由をカルテデータを用いて調査します。</p>
試料・情報	血液検査データ、カルテデータ
研究対象者	<p>2020年4月~2022年12月の間に当院の透析に通院した外来患者</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582</p> <p>長野県長野市若里五丁目2番1号</p> <p>長野赤十字病院</p> <p>所属 <u>臨床工学技術課</u> 氏名 <u>藤本 航喜</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>